

専門研修プログラム連携施設紹介フォーマット

施設名	公立芽室病院	連携領域	内科、外科
		病院情報	
		住 所	〒082-0014 河西郡芽室町東 4 条 3 丁目 5
		連絡先	0155-62-2811
		病床数	150 床
		理 念	当院は、「患者さんの喜ぶ病院」、「職員の喜ぶ病院」、「質の高い医療」、「全人的医療（包括医療）」を基本目標として、地域の保健・医療・福祉の中核を担う責任を果たします。

領域別研修紹介

領 域	内科	指導医数	1	名	専 門 医 数	1	名
	研修責任者（氏名、略歴、資格、コメントなど）						
	公立芽室病院 副院長 田中 俊英						
	略歴：昭和 63 年旭川医科大学卒業。同年旭川医科大学第 3 内科入局、遠軽厚生病院、旭川リハビリテーション病院、小林病院、岩内協会病院などの勤務を経て、平成 14 年より公立芽室病院内科勤務、平成 23 年 10 月より同院副院長に就任し現在に至る。						
	資格：日本内科学会総合内科専門医、日本内科学会認定内科医、日本消化器病学会専門医、日本消化器内視鏡学会専門医、日本医師会認定産業医						
	コメント：十勝は自然が豊かで住みよいところです。						
		内科専門研修に関する連絡・問い合わせ先					
		公立芽室病院 内科 TEL 0155-62-2811					
		担当：副院長 田中 俊英					

研修紹介欄（研修の特色、施設のストロングポイント、学会認定施設、連絡先など）

公立芽室病院内科では地域の皆さまの支えになるため、いつもやさしくて安心できる診療を心掛けています。常勤医 3 名、非常勤医 2 名の体制で、消化器内科、総合内科、家庭医療などに従事してきた医師が、内科全般に渡る総合的な診療を展開しています。風邪や胃腸炎などのありふれた疾患をはじめ、生活習慣病や慢性疾患、肺炎や尿路感染症などの一般感染症、気管支喘息や肺気腫などの呼吸器疾患、心不全や腎不全などの循環器疾患、消化管疾患、肝胆道系疾患、消化器系悪性腫瘍などに幅広く対応しています。消化器系疾患に関しては、上下部内視鏡検査、内視鏡的治療（早期胃癌・大腸癌の内視鏡的切除、消化管出血の止血、胆道系疾患のステント留置、総胆管結石の排石など）や消化器癌の化学療法（術後補助化学療法、手術不能進行・再発癌に対する化学療法）も行っています。訪問診療にも携わっており通院が困難な方、主として終末期の在宅での看取りを希望する患者にも対応しております。当院での研修を通して地域での総合内科診療を経験していただき、将来に役立てていただければと思います。

学会認定施設

日本消化器病学会関連施設

日本消化器内視鏡学会指導連携施設（申請中）

領域名	外科	指導医数	3	名	専門医数	3	名
		研修責任者（氏名、略歴、資格、コメントなど）					
		公立芽室病院 院長 小窪 正樹					
		略歴：昭和 53 年、自治医科大学卒業。卒業後、旭川医科大学第 1 外科にて研修。市立稚内総合病院、留萌市立総合病院などの勤務を経て、平成 6 年 4 月 1 日、公立芽室病院外科勤務、平成 23 年 4 月 1 日より同院長に就任し現在に至る。					
		資格：日本消化器外科学会指導医、日本外科学会専門医、日本胸部外科学会認定医、日本脈管学会専門医、レーザー焼灼術実施認定医、下肢静脈瘤に対する血管内焼灼術の実施基準による指導医認定、検診マンモグラフィ読影認定医、日医認定産業医、医学博士学位取得					
		コメント：自然大好き人間。十勝は北海道らしい広大な土地と太陽と美が存在しています。東京や札幌へのアクセスも良好で人情味もあり、とても住みやすい町ですよ。					
		外科専門研修に関する連絡・問い合わせ先					
		公立芽室病院 TEL 0155-62-2811					
		担当：院長 小窪 正樹					
研修紹介欄（研修の特色、施設のストロングポイント、学会認定施設、連絡先など）							
3 人の外科専門医がチームワーク良く、一般外科、末梢血管外科、乳腺疾患をはじめとする外科診療に携わっています。手術のみならず血液透析治療、化学療法(抗癌剤治療)、麻酔科診療も手掛けています。特に末梢血管外科では、下肢静脈瘤が非手術例を含めるとすでに 1 万例を超えています。診断には通常行われるドップラー、エコー、脈波検査、ABI 検査のほか全国に先駆けて 128 列 MDCT を用いた非造影 3 DCT ベノグラフィーを採用し、診断のみならず正確な手術戦略を決定する有用性の高い検査法として活用しています。手術は年間約 400 例を数え、下肢静脈瘤手術では、「局所麻酔と静脈麻酔」による全国で初めての日帰りストリッピング手術（1997 年）、傷跡の残らない Stab Avulsion 法（2012.11）、さらに根治性を確実にする「Avulsion Technique による高位結紮術（2015.11）」等々、新しい手技への挑戦を重ねています。							
一般外科では胃、大腸、虫垂、胆道、ヘルニア(脱腸)、肛門疾患などの消化器疾患と乳腺、甲状腺疾患、皮膚腫瘍（粉瘤、脂肪腫など）を対象にしています。乳癌をはじめとする乳腺疾患では、マンモグラフィ、超音波検査などの新しい診断機器を用いて正確な診断を行い、乳房温存療法などの縮小手術がより多く行えるように務めています。							
学会認定施設							
日本外科学会専門医制度修練施設（関連）							
日本脈管学会認定研修関連施設							
下肢静脈瘤血管内焼灼術実施施設							
マンモグラフィ検診施設画像認定施設							